

令和 2年 2月25日  
愛 媛 大 学

## ～早期発見、継続治療で緑内障による失明を減らそう～ 「ライトアップ in グリーン運動」を展開

緑内障発見のための啓発運動期間として「世界緑内障週間(3月8日～14日)」が設定されており、愛媛県では、3月9日(月)～15日(日)に今治市公会堂、10日(火)に「いよてつ高島屋大観覧車:くるりん」、また14日(土)に今治国際ホテルが、キャンペーンカラーである緑色にライトアップされます。(他にも県内様々な箇所でライトアップされます)

緑内障は、日本人の視覚障害の原因疾患の第1位となっており、40歳以上の20人に1人は罹患していると言われていています。緑内障は、初期の自覚症状が極めて少なく、かなり進行するまで気がつかない場合もありますが、早期に発見し治療を継続することで失明に至る可能性は大幅に減ってきています。

本キャンペーンを通じ、緑内障についての知識や早期発見、継続治療の重要性等を知って戴き、40歳を過ぎたら眼の検診を定期的に受けるよう呼びかけていくこととしています。

今回は、このキャンペーンの一貫として、本学医学部の眼科学講座による公開講座「緑内障からあなたの目を守るために」を開催し、緑内障に関する最新の情報や様々な治療法などを紹介します。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

### ◆ライトアップ in グリーン運動

日 時 : 令和2年3月9日(月)～15日(日)18時～22時 今治市公会堂  
3月10日(火)18時～22時 いよてつ高島屋大観覧車くるりん  
3月14日(土)17時～22時 今治国際ホテル 他

実施概要 : 詳細は日本緑内障学会ホームページをご覧ください

実施団体 : 日本緑内障学会、ライトアップ in グリーン実行委員会

後 援 : 公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会

### ◆公開講座

日 時 : 令和2年3月1日(日) 13時～14時30分(12時30分開場)

場 所 : いよてつ高島屋 7F キャッスルルーム

本件に関する問い合わせ先

眼科学講座 溝上

電話:089-960-5361

Mail:mizoue@m.ehime-u.ac.jp

※送付資料4枚(本紙を含む)



2020年2月7日  
日本緑内障学会

2020年3月8日(日)～3月14日(土)は世界緑内障週間です

緑内障についてご存知ですか？

## 「ライトアップ in グリーン運動」を展開

新規参加地域多数、北海道から沖縄まで、181カ所の施設で、  
緑内障のシンボルカラーのグリーンでライトアップ！！

日本緑内障学会では、緑内障の認知と啓発に向けて、各地のランドマークや医療機関をグリーンにライトアップする「ライトアップ in グリーン運動」を、世界緑内障週間（2020年3月8日～14日）に合わせて展開いたします。

緑内障は、進行性の眼の病気です。初期から中期には視力は良いものの視野が次第に欠けていき、進行すると日常生活に支障をきたすようになり視覚障害に至ることもあります。

緑内障の有病率は、40歳以上では5%ですが、70歳代では10.5%、80歳以上では11.4%と加齢とともに上昇します。<sup>1)</sup> この有病率を現在の日本の人口に当てはめると、約460万人の患者さんがおられることになり、高齢者人口の増加により患者数が増加しています。

日本の視覚障害の原因疾患の1位が緑内障であり、特に、高齢になって視覚障害の段階に達してしまう人数が増加していることが報告されています<sup>2)</sup>。一方、緑内障の治療法としての薬剤や手術方法の選択肢は増えています。そして、適切な治療により、一生QOLを保つことができる人も増えています。大切なのは、「早期発見」をすること、「継続治療」することですが、緑内障の初期・中期には自覚症状が無いので罹患していることに気づかない場合も多く、また治療の中断につながる事がわかっています。

日本緑内障学会では学術研究活動とは別に啓発活動も重要な事業と考えております。世界緑内障週間（World Glaucoma Week, WGW）とは、世界緑内障連盟（World Glaucoma Association, WGA）が実行組織となって、2008年から世界一斉に行われてきた緑内障啓発のための国際的なイベントです。毎年3月上旬の一週間に、世界各地で各国・各地域の実情に合わせて様々な活動を行います。日本においても、講演会と眼科検診等を行ってまいりましたが、2015年に新しい取り組みとして、緑色の光を使ったライトアップを全国で5カ所の施設で試験実施いたしました。結果として、今まで、関心のなかった一般市民に対する啓発効果が思いのほか大きいことがわかり、以後この運動を学会の公式事業といたしました。伝えたいメッセージは、「早期発見・継続治療」と「希望」です。「希望」には仲間と家族と主治医とともに治療をして「あなたの眼がずっと見えていますように」という思いを込めています。日本緑内障学会は、各地のランドマークとしての公共機関や医療機関等をグリーンにライトアップする活動を通して、より多くの人に緑内障という眼の疾患に関心を持っていただき、早期発見をし、きちんと治療を継続することで高齢になっても日常生活に支障をきたすことのないように願うものです。ご理解ご協力のほどをよろしくお願い致します。



2019年世界緑内障週間に、グリーンにライトアップされた岐阜城

<sup>1</sup> 日本緑内障学会多治見緑内障疫学調査(通称：多治見スタディ) <http://www.ryokunaisho.jp/general/ekigaku/tajimi.html>

<sup>2</sup> World Glaucoma Week <https://www.worldglaucomaweek.org/>



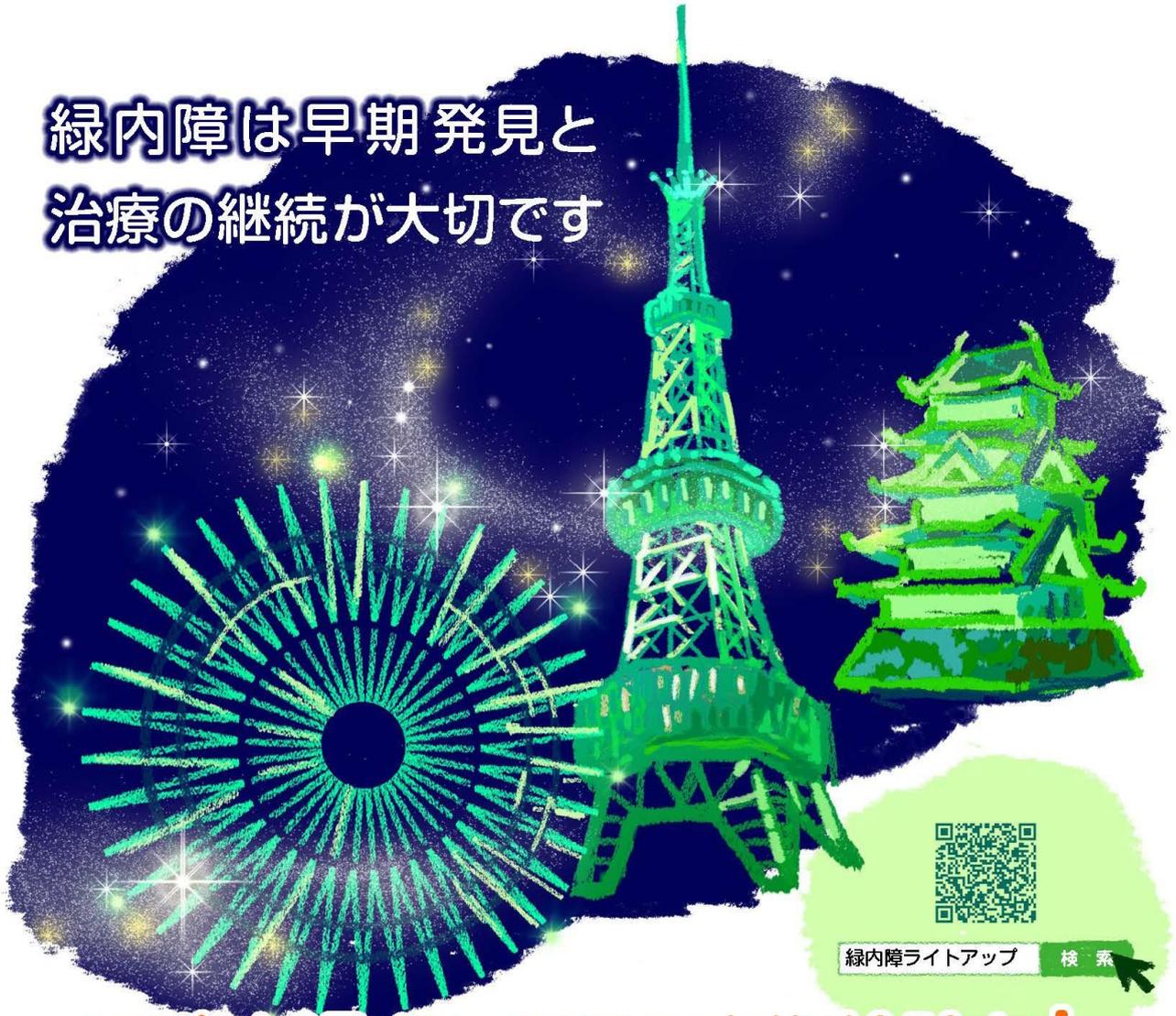
# 世界緑内障週間



2020年3月8日(日)-14日(土)

★ ★ ★ ライトアップ in グリーン 運動 ★ ★ ★

緑内障は早期発見と  
治療の継続が大切です



緑内障ライトアップ 検索

## 40歳を過ぎたら眼の定期検診を!

主催：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会

後援：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会

協力団体及び企業：アールイーメディカル(株)、アエリーファーマシューティカルズ、(株)アサヒ・シーアンドアイ、エイエムオー・ジャパン(株)、(株)エムイーテックニカ、大塚製薬(株)、カールツァイスメディテック(株)、(株)金鳳堂、グラウコス・ジャパン合同会社、(株)クリュートメディカルシステムズ、興和(株)、参天製薬(株)、(株)シード、ジャパンフォーカス(株)/(株)JFCセールスプラン、千寿製薬(株)、全日本空輸(株)、(株)東急エージェンシー、(株)トーマーコーポレーション、(株)トプコンメディカルジャパン、(株)ニコンヘルスケアジャパン、日東メディック(株)、(株)ニデック、日本アルコン(株)、(株)日本点眼薬研究所、ノバルティスファーマ(株)、(株)はんだや、(株)ビーライン、(株)ファインデックス、(株)リッツメディカル、(一社)緑内障フレンドネットワーク、わかもと製薬(株)  
※以上アイウエオ順

連絡先：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会事務局 E-mail: jgs.wgw@gmail.com

# 世界緑内障週間 公開講座

## 「緑内障からあなたの目を守るために」

日時：令和2年 **3月1日（日） 13:00～14:30**

場所：**いよてつ高島屋 7F キャッスルルーム**

〒790-8587 愛媛県松山市湊町5丁目1番地1

TEL：089-948-2111

参加費：**無料** **先着100名** ※12時30分より開場いたします

司会：**白石 敦 先生（愛媛大学眼科学教室 教授）**

Part1：『緑内障ってどんな病気？』 **溝上志朗 先生（愛媛大学 眼科 准教授）**

Part2：『緑内障の薬物療法』 **菊地正晃 先生（愛媛県立中央病院 眼科）**

Part3：『緑内障の手術療法』 **浪口孝治 先生（愛媛大学 眼科）**

